



おうちで出来る★

身近な廃棄物からSDGsの取り組み



廃油キャンドルの作り方

SDGsの目標12は「つくる責任つかう責任」では、食品ロスや廃棄物、化学物質排出量の削減、少ない資源で商品を生産する技術、などへの取り組みを実施することで、人と地球環境に優しい社会を実現しようと定められました。家庭で出る身近な廃棄物の1つとして、揚げ物をした時などに出る油があります。そのまま流すと水を汚してしまうため、可燃ごみとして処分している方が多いと思います。使用済みの食用油を使ってキャンドルを作ってみませんか？
自分でもリサイクル品を作ることによって、「つかう責任」を実践してみましょう★



用意するもの



- ・サラダ油などの廃油
- ・CO-OP 油処理剤(固めるタイプ)
- ・紙コップ、ガラス瓶(耐熱)、シリコンカップなどキャンドルを入れるもの
- ・割りばし
- ・たこ糸
- ・色を付けたいとき→好きな色のクレヨン
- ・香りをつけたいとき→エッセンシャルオイル



道具



- ・鍋などの油を温めるもの
- ・混ぜるためのはし
- ・軍手
- ・ハサミ
- ・カッター
- ・油をこすもの(コーヒーフィルターなど)
- ・計量カップ
- ・はかり



作り方動画

Youtubeで作り方を動画で紹介しています。
作る前に参考にして下さい♪





作り方



- ・油や火を使うので必ず保護者で行い、火の扱いには十分注意してください。
- ・やけどをする可能性があるので軍手などをして下さい。



1 芯を作る

たこ糸を容器の底まで届く長さに切り、割りばしにはさむ。

後から竹串などを使って芯を刺すこともできます。



2 油をきれいにする

廃油の揚げかすをコーヒーフィルターなどでこして取り除く。

カスが残ったままだとキャンドルを灯したときにススが出たり、嫌な臭いの原因になります。



3 色を準備する

好きな色のクレヨン削って紙コップなど、作りたい容器の中に入れる。

入れすぎると溶けにくく臭いの原因になります。



4 油処理剤を溶かす

廃油をフライパンなどに入れ、油処理剤を入れて火にかけ溶かす。

量、溶かし方は説明書に従ってください。



5 クレヨンを溶かす

③を②に入れよく混ぜクレヨンを溶かす。

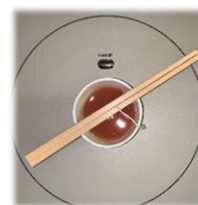
瓶など割れる素材に入れるときは少し冷ましてから入れてください。



6 芯をセットする

①を容器の上のにせ、冷やし固める。

固まったら芯を少し残してカットして完成★



アレンジ例

- ・香りをつけたいときは⑤の時に少し冷ましてから入れてください。
- ・いろいろな色にしたいときは、少量ずつ作り、固まったら次を入れてください。
→固まりかけたときに混ぜて砕き、それを混ぜることによってカラフルなキャンドルを作ることができます。
- ・シリコンカップで作るとかわいい形のキャンドルが作れます。

